

## みんなの力で住みよい町づくりを 「日光市自治会振興大会」開かる

十一月五日  
スケートセン  
ター大ホール  
で、日光市自  
治会振興大会  
が開かれまし  
た。

この大会は、  
市自治会連合  
会の主催で、  
共同生活をより豊かにするため  
の自治意識を高めようと、自治  
会長など関係者約二百人が集ま  
って開かれたもので自治功労者  
として、福田隆之助氏(上鉢石  
町)など七十九人の方を表彰し  
たあと、今後とも市行政に協力  
し、明るく豊かな住みよい町づ  
くりの寄与しようと言いました。



## 中宮祠にも 消防分遣所を設置 強化される奥日光の消火体制

このほど中宮祠に消防署の分  
遣所が設置されることになり、  
その工事が進められています。  
中宮祠地区には、現在消防団  
員四十名、消防自動車二台が配  
置され消防に備えています。年  
毎に増加する観光客、旅館、

飲食店のマンモス化、とくに各  
関係機関の保養所の新築などか  
らこの地区の消防力強化が望ま  
れていました。  
設置場所は、いままでの市役  
所中宮祠出張所を取り払い、そ  
の跡に建てられるもので、出張

所も併置されるわけです。  
この庁舎の延面積は一七〇平  
方米、工費五六〇万円、年内に  
完成の予定です。

分遣所が開所すると中宮祠、  
葛西ヶ浜、湯元までその管轄に  
入り、初動態勢が整い消防力は  
一段と強化されます。

岡崎貞亮さん  
苗木代一万円を  
寄附

中鉢石町でみやげ品卸業を営  
む岡崎貞亮さんから、このほど  
市の美化のために、苗木代一  
万円が寄附されました。

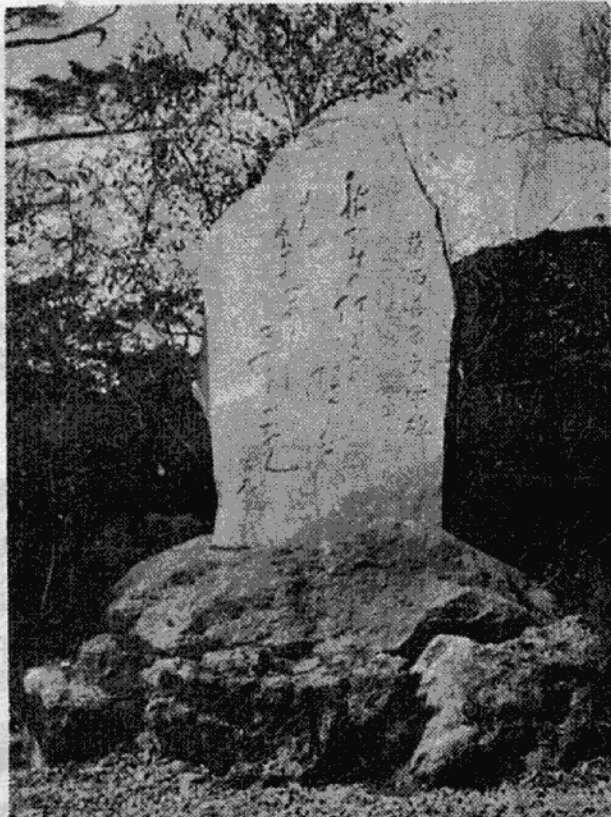
市経済課では、できるだけ意  
義があるようにと、植え付け場  
所を検討しています。

## 葛西善蔵の文学碑

### 湯の湖畔に完成

日光湯元の自然を愛し、私小  
説の傑作「湖畔手記」を著した  
葛西善蔵の文学碑が湯の湖鬼島  
に建てられ、十一月四日、その  
除幕式が行なわれました。

高さ一・七メートル、最大  
幅七十一センチの碑には、故郷  
の妻を恋って詠んだ  
「秋ぐみの  
紅きを噛めば酸く渋く



## 秋季職域野球大会

別倉製材(A組)が優勝  
観光ハイヤー(B組)

ことしの秋季職域野球大会はA・B両組を  
合せて25チームが参加し熱戦が行なわれま  
した。成績はつぎのとおり

- A組  
優勝 別倉製材  
準優勝 ことぶきや
- B組  
優勝 観光ハイヤー  
準優勝 日光郵便局

町内対抗は  
松原町が優勝

町内対抗野球大会には、十七  
チームが参加しましたが、松原  
町が優勝、安良沢町が準優勝と  
なりました。

タネあるも悲し  
おせいもかなし  
の詩がきまっています。  
自己小説家の最高峯  
葛西善蔵は、大正以後におけ  
る徹底的な自己小説家といわれ  
自己小説家の最高峰として、日  
本文壇に足跡を留めました。  
明治二十年に青森県弘前市に  
生まれ、上京後、徳田秋声に師  
事、常に貧困と病苦に追われな  
がらも、その強烈な個性から多  
くの名作を生みましたが、なか  
でも、大正十二年に心の苦悩と  
貧困な生活にたえかねて、本市  
湯元の板屋旅館に投宿し、滞在  
中に書いた「湖畔手記」は、私  
小説の最高傑作として不滅の光  
を放っています。

## 滑走料の市民割引券を発行 スケートセンター

日光スケートセンターでは、市民の皆さんに滑走料の割引券(2割  
引)を発行しています。割引券の取扱所は次のとおりです。ご利用く  
ださい。滑走料金は 高校生以上 1日400円のところ...320円  
小・中学生以下 1日200円のところ...160円 割引券取扱所は  
△細尾町山本たばこや△精銅所庶務課△精銅所生協本店・各分店△清  
滝町福田書店△安良沢町森売店△花石町阿部商店△安川町西参道食堂  
△下鉢石町手塚書店・皆川運動具店・大黒屋運動具店△石屋町皆川理  
髪店△松原町若林荒物店△野口見晴食堂△所野増淵たばこや△市役所  
市民課・支所・出張所